

畜舎のハエ対策を実施しましょう！

ハエ類（特にイエバエ）は畜産現場でよくみられる害虫であり、大量に発生すると衛生環境の悪化や家畜へのストレスによる生産性低下の原因になります。ハエは梅雨から夏にかけて多く発生しますが、暖くなる前に越冬している卵やさなぎを駆除すると成虫の発生を抑えることができます。

イエバエの特徴

- 卵、幼虫、成虫は越冬することができる。
- メスは生涯に6回産卵（1回につき100～150個）。
- 水分と餌のある場所に産卵する。
- ハエのライフサイクル（卵→幼虫→蛹→成虫）は、25～35℃程度で早く進行し、大量発生につながる。
- 薬剤に対する抵抗性を持ちやすい。
- 餌を食べる際に吐き出す消化液の中に病原体が含まれている。



ハエの駆除方法



発生源をなくすことが最も重要です！

1 発生源をなくす

ハエの幼虫の主な発生源となる家畜の糞便や飼料の食べ残し等を速やかに除去し、さらに糞便を乾燥・発酵させることで幼虫の発生を抑えます。

また、飼料をフタ付きの容器（ポリバケツ等）に保管し、給水設備の水漏れがある場合は修理しましょう。

2 物理的に駆除する

ハエ取り紙や電撃殺虫器等を使用すると、駆除効果が高まります。

3 殺虫剤を使用する

(1) 幼虫の駆除

幼虫が生育しやすい場所（バークリナー、畜舎の壁際、堆肥舎等）に昆虫成長抑制剤（IGR剤）を定期的（およそ2週間間隔）に散布します。散布にはじょうろ等を使用して、発生源にしっかりと浸透させます。

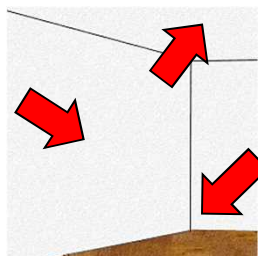
成虫より幼虫の数が多いので、幼虫のうちに駆除すると効果的です！



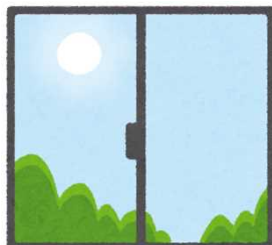
(2) 成虫の駆除

成虫はベイト剤（殺虫成分入りの餌）で駆除します。ハエがよく集まる以下のような場所へ設置・塗布しましょう。

- ・風がない：畜舎の角、壁の近く
- ・温かい：畜舎内の日なた
- ・ハエの糞や唾液（茶色や黒色の点）が付着している：天井、窓、電灯の傘



畜舎の角、壁、天井



窓



電灯の傘

ハエの死がいがある程度残しておく、ハエが集まりやすくなります！



成虫が大量発生してしまったら？



成虫が大量に発生した場合は、一時的に成虫の数を減らすために空中散布殺虫剤を使用します。特にイエバエは殺虫剤に対する抵抗性を持ちやすく、長期間使用すると殺虫効果が低くなっていくため、連用せずに違う系統の薬剤をローテーションで使用しましょう。

薬剤が家畜に直接かからないように注意しましょう！
 (ポジティブリスト制度における基準値を超えて残留するおそれがあるため)



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性鳥インフルエンザ	H5N1	ベトナム（4件）	家禽	令和2年（2020年）2月5日 ～令和2年（2020年）2月27日
	H5N6	ベトナム（22件）	家禽	
	H5N2	台湾（3件）	アヒル、地鶏	令和2年（2020年）2月17日、25日
	H5N5	台湾（1件）	食鳥処理場	令和2年（2020年）2月12日
	H5N2、H5N5	台湾（1件）	地鶏	令和2年（2020年）2月17日
	H5N1	中国（1件）	家禽	令和2年（2020年）2月7日
	H5N6	中国（1件）		令和2年（2020年）2月12日
ASF		韓国（143件）	野生イノシシ	令和2年（2020年）2月1日 ～令和2年（2020年）2月29日 令和2年（2020年）3月1日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

